

暑中御見舞申上候

皆様御機嫌宜敷御喜被遊至哉

御伺申上候 今年も又博覽會が

有りませうが竹腰殿とか奈良のおん形  
の人々がお出にならなれでたいはん

さうしひ事き ぞんじまう。私も

ニューヨークの日本館のさへと言つて下さい

ましたが家の御用が澤山御座るまう

のでおことわりせたいはたうなかつた

様なお話が御座るまう。けしひも遊び

には時々行きたいと思ひまう。日本の

夕夕ミの上でアメリカ人にエレプラなどを申し

たりする所が去来るとかの話かまう。

前のたが シガミシの針をタラル、

スタイルブック等

セウターと決り教へましたか



お守荷（ ） 下さりました（ ）か。

又今後 いく少な物でが（ ）  
郵便にて送り致しませう。

お見にかかりました サラランニコウ

高橋 トマリさんが又今後の船

の龍田丸で日本へ参りませう

同じ船で参行き、同じ船でも参りませう

から船が参り、ホコを廻る間だけ

毎二十四日間の間 日本に居る いくみがかい

参行りませう。 その間 高橋さんの所は

東京市本町と阿佐ヶ谷との二五ノ渡邊佳興様方

高橋博え様 参りませう アメリカに参用が

御有りでしたら 申して下さるを 女とで

送りませう。 荷物はカバ一つくらゐで

廻らして下さりませう 荷物は出きたらして

ませう。 そんなには 岐辛にも 何所にも 行く事は

出来ないと 思ひませう かいとうを 申しませう

思ふの 際 身は 大切に 祈りませう

竹腰所 夫 婦 様

米国の 野澤 様